ファームウェアおよびシステムの更新
ONTAP 9

NetApp
April 13, 2024

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/ontap/update/index.html on April 13, 2024.
Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

ファームウェアおよびシステムの更新 1
ファームウェアとシステムの更新の概要 1
インストールの自動更新をスケジュールする方法 2
自動更新を有効にします 3
自動更新を変更します 4
推奨される自動更新を管理します 4
ファームウェアを手動で更新します 5

ファームウェアおよびシステムの更新

ファームウェアとシステムの更新の概要

ONTAPのバージョンによっては、自動ファームウェアおよびシステム更新を有効にすることができます。

ONTAPバージョン	自動更新に含まれている機能
9.13.1以降	• ONTAPタイムゾーンデータベース • ストレージデバイス、ディスク、およびディスクシェルフのストレージファームウェア • サービスプロセッサおよびBMCモジュールのSP / BMCファームウェア
9.10.1以降	• ストレージデバイス、ディスク、およびディスクシェルフのストレージファームウェア • サービスプロセッサおよびBMCモジュールのSP / BMCファームウェア
9.9.1以前	サポート対象外

ONTAP 9.9.1以前を実行している場合、またはを実行していない場合 "システムの自動更新" 有効にすることができます "ファームウェアを手動で更新します"。

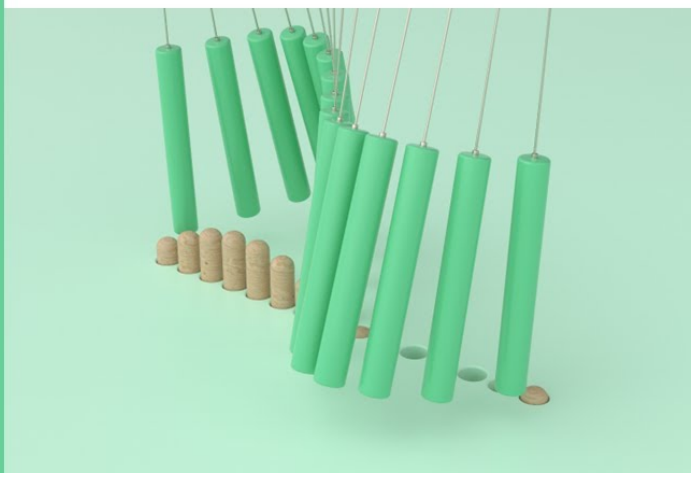
ONTAP 9.12.1以前を実行している場合、または "システムの自動更新" 有効にすると、タイムゾーンデータベースを手動で更新できます。 次の記事を参照してください。 "ONTAP 9でタイムゾーン情報を更新する方法" を参照してください。

ビデオ:自動ファームウェアアップデート機能

ONTAP 9.10.1以降では、ファームウェアの自動更新機能を利用できます。

Automatic Firmware Update feature is available starting in ONTAP 9.10.1

By Jim Svesnik,
Quality Assurance Engineer



インストールの自動更新をスケジュールする方法

同じクラスタ内の対象となるすべてのノードが自動更新対象としてグループ化されます。 対象となるノードの自動更新がスケジュールされる期間は、更新の優先度レベルと、環境内で更新が必要なシステムの割合によって異なります。

たとえば、システム全体の10%以下が優先度の低いアップデートの対象となる場合、対象となるすべてのシステムに対して1週間以内にアップデートがスケジュールされます。 ただし、システム全体の76%以上が優先度の低いアップデートの対象である場合は、対象となるシステム間で8週間にわたって順次アップデートが行われます。 この段階的インストールは、修正が必要な更新が含まれた問題がある場合に、環境全体に対するリスクを軽減するのに役立ちます。

週ごとに自動更新がスケジュールされているシステム全体の割合は、次のとおりです。

重要な更新について

更新が必要なシステムの割合	**1**週目に発生する更新の割合	**2**週目に発生する更新の割合
50%以下	100%	
50～100%	30%だ	70%です

優先度の高いアップデート

更新が必要なシステムの割合	週ごとに発生する更新の割合			
	第**1**週	第**2**週	第**3**週	第**4**週
* 25%以下*	100%			

更新が必要なシステムの割合	週ごとに発生する更新の割合			
* 26〜50%*	30%だ	70%です		
* 50〜100%*	10%だ	20%だ	30%だ	40%

通常の優先度の更新の場合

更新が必要なシステムの割合	週ごとに発生する更新の割合							
	第**1**週	第**2**週	第**3**週	第**4**週	第**5**週	第**6**週	* 7週目*	第**8**週
* 10%以下*	100%							
* 11-20%*	30%だ	70%です						
* 21-50%*	10%だ	20%だ	30%だ	40%				
* 51-75%*	5%です	10%だ	15%だ	20%だ	20%だ	30%だ		
* 76-100%*	5%です	5%です	10%だ	10%だ	15%だ	15%だ	20%だ	20%だ

自動更新を有効にします

ONTAP 9.10.1以降では、自動更新を有効にして、ONTAPが手動操作なしでファームウェアの更新をダウンロードしてインストールできるようにすることができます。

ONTAP 9.13.1以降、これらの自動更新にはタイムゾーンデータベースの自動更新も含まれています。

作業を開始する前に

最新のサポート契約が必要です。これはで検証できます "NetApp Support Site" をクリックします。

このタスクについて

自動更新を有効にするには、最初にHTTPSでAutoSupportを有効にする必要があります。 クラスタでAutoSupportが有効になっていない場合、または別の転送プロトコルを使用してクラスタでAutoSupportを有効にしている場合は、この手順でHTTPSで有効にするオプションが表示されます。

手順

1. System Manager で、 * Events （イベント） * をクリックします。
2. セクションの[自動更新を有効にする]の横にある[操作]>[有効にする]*をクリックします。
3. AutoSupportでHTTPSが有効になっていない場合は、を選択して有効にします。
4. 利用条件に同意し、*[保存]*を選択します。

関連情報

"HTTP または HTTPS を使用した AutoSupport メッセージ配信のトラブルシューティング"

自動更新を変更します

自動更新が有効になっている場合、デフォルトでは、ONTAPは推奨されるすべてのファームウェア更新と、ONTAP 9.13.1以降のONTAPタイムゾーンデータベース更新を自動的に検出、ダウンロード、およびインストールします。推奨される更新プログラムをインストール前に表示する場合や、推奨される更新プログラムを自動的に却下する場合は、デフォルトの動作を設定に変更できます。

手順

1. System Manager で、 * Cluster > Settings * の順にクリックします。
2. [* 自動更新 *] セクションで、をクリックします ⋮ をクリックすると、アクションのリストが表示されます。
3. [自動更新設定の編集] をクリックします。
4. イベントタイプごとに実行するデフォルトのアクションを指定します。

   イベントタイプごとに、自動的に更新するか、通知を表示するか、または更新を自動的に却下するかを選択できます。

   ONTAPタイムゾーンデータベースは、SYSTEM FILESイベントタイプによって制御されます。

推奨される自動更新を管理します

自動更新ログには、更新に関する推奨事項のリストと、概要、カテゴリ、インストール予定時刻、ステータス、エラーなどの各項目の詳細が表示されます。ログを表示して、各推奨事項に対して実行するアクションを決定できます。

手順

1. 推奨事項のリストを表示します。

をクラスタ設定から表示します	ファームウェアアップデートタブから表示します
a. [**Cluster] > [Settings**] の順にクリックします。 b. [* 自動更新 *] セクションで、をクリックします ⋮ をクリックし、 * すべての自動更新を表示 * をクリックします。	a. [* Cluster] > [Overview] をクリックします。 b. 「 * 概要 * 」セクションで、「 * 詳細 * 」をクリックします ⋮ をクリックし、 * ONTAP アップデート * をクリックします。 c. [* ファームウェア・アップデート *] タブを選択します。 d. [* ファームウェア・アップデート *] タブで、 [* 詳細 *] をクリックします ⋮ をクリックし、 * すべての自動更新を表示 * をクリックします。

2. をクリックします ⋮ 概要の横に表示され、推奨構成に対して実行できる操作のリストが表示されます。

推奨構成の状態に応じて、次のいずれかの操作を実行できます。

更新の状態	可能です
はスケジュールされていません	• アップデート * ：アップデート処理を開始します。 • スケジュール *: 更新プロセスを開始する日付を設定できます。 • Dismiss * ：推奨事項をリストから削除します。
がスケジュールされました	• アップデート * ：アップデート処理を開始します。 • スケジュールの編集 *: 更新プロセスを開始するためのスケジュールされた日付を変更できます。 • スケジュールのキャンセル *: スケジュールされた日付をキャンセルします。
が却下されました	• Undismiss *：推奨事項をリストに返します。
が適用されているか、ダウンロード中です	• キャンセル * ：更新をキャンセルします。

ファームウェアを手動で更新します

ONTAP 9.9.1以降では、に登録されている場合 "Active IQ Unified Manager"では、サポートされているデバイス（ディスク、ディスクシェルフ、サービスプロセッサ（SP）、ベースボード管理コントローラ（BMC）など）のファームウェアの更新がクラスタで保留されているときに通知するアラートをSystem Managerで受信できます。

ONTAP 9.8を実行している場合やActive IQ Unified Managerに登録していない場合は、NetApp Support Siteに移動してファームウェアの更新をダウンロードできます。

作業を開始する前に

ファームウェアのスムーズな更新を準備するには、更新を開始する前にSPまたはBMCをリブートする必要があります。 を使用できます `system service-processor reboot-sp -node node_name` リブートするコマンド。

手順

使用しているONTAPのバージョンと、Active IQ Unified Managerに登録されている場合は、該当する手順に従います。

ONTAP 9.9.1以降（**Active IQ**使用時

1. System Managerで、*[ダッシュボード]*に移動します。

   「 * Health * 」セクションに、クラスタに推奨されるファームウェア・アップデートがあるかどうかを示すメッセージが表示されます。

2. アラートメッセージをクリックします。

   [* ファームウェア・アップデート *] タブが [* アップデート *] ページに表示されます。

3. 実行するファームウェアアップデートのために、*[Download from NetApp Support Site（からダウンロード）]*をクリックします。

   NetApp Support Siteが表示されます。

4. NetApp Support Siteにログインし、アップデートに必要なファームウェアイメージパッケージをダウンロードします。
5. ネットワーク上の HTTP サーバまたは FTP サーバ、またはローカルフォルダにファイルをコピーします。
6. System Manager で、 * Cluster > Overview * をクリックします。
7. [* 概要 * （ Overview * ）] パネルの右隅で、 [* 詳細 * （ * More * ）] をクリックします ⋮ をクリックし、 * ONTAP アップデート * を選択します。
8. [* ファームウェア・アップデート *] をクリックします。
9. ONTAPのバージョンに応じて、次の手順を実行します。

ONTAP 9.9.1および**9.10.0**	**ONTAP 9.10.1** 以降
a. サーバーから * を選択するか、 * ローカルクライアント * を選択します b. サーバの URL またはファイルの場所を指定します。	a. 推奨される更新プログラムのリストで、*[アクション]*を選択します。 b. アップデートをすぐにインストールする場合は*をクリックし、後でインストールする場合は[スケジュール]*をクリックします。 更新がすでにスケジュールされている場合は、*編集*または*キャンセル*することができます。 c. [ファームウェアの更新]*ボタンを選択します。

Active IQなしの**ONTAP 9.8**以降

1. に移動します "NetApp Support Site" ログインします。
2. クラスタファームウェアの更新に使用するファームウェアパッケージを選択します。
3. ネットワーク上の HTTP サーバまたは FTP サーバ、またはローカルフォルダにファイルをコピーします。

4. System Manager で、 * Cluster > Overview * をクリックします。
5. [* 概要 * （ Overview * ）] パネルの右隅で、 [* 詳細 * （ * More * ）] をクリックします ⋮ をクリックし、 * ONTAP アップデート * を選択します。
6. [* ファームウェア・アップデート *] をクリックします。
7. ONTAPのバージョンに応じて、次の手順を実行します。

ONTAP 9.8、9.9.1、9.10.0	**ONTAP 9.10.1** 以降
1. サーバーから * を選択するか、 * ローカルクライアント * を選択します 2. サーバの URL またはファイルの場所を指定します。	1. 推奨される更新プログラムのリストで、*[アクション]*を選択します。 2. アップデートをすぐにインストールする場合は*をクリックし、後でインストールする場合は[スケジュール]*をクリックします。 更新がすでにスケジュールされている場合は、*編集*または*キャンセル*することができます。 3. [ファームウェアの更新]*ボタンを選択します。

完了後

アップデートは、 * ファームウェア・アップデートの概要 * で監視または確認できます。 却下された更新やインストールに失敗した更新を確認するには、*[クラスタ]>[設定]>[自動更新]>[すべての自動更新を表示]*をクリックします。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。